

名称	常温貯蔵室
建築年代	昭和9年（1934）以前
構造	鉄筋コンクリート造
用途	火薬研究所で、火薬・爆薬を常温で貯蔵していた施設
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・上下2段8列の棚構造で、16の鉄製扉を有する。 ・扉は貫抜き錠で、8面のみ現存する。 ・各室はコンクリート製仕切りで区切られ、背面は木板に漆喰塗りである。 ・一室の背面には、「十条技術課 検」という検印が確認できる。

